

令和2年（2020年）度 三方よし!!でフードエコ・プロジェクト  
食品ロス削減優良取組表彰 募集要項

滋賀県では、関係者間の連携や取組推進を図りながら、食品ロス削減の県民運動「三方よし!!でフードエコ・プロジェクト」を展開しています。

今年度は新たに、食品ロス削減に関して、他者の模範となる優れた取組を行った県民や事業者、団体の功績をたたえるため、表彰を実施します。

食品ロス削減優良取組表彰の選考に当たり、下記のとおり募集します。

（目的）

- 1 食品ロス削減に関する特に優れた取組を行った県民や事業者、団体を表彰し、その内容を公表することによって、食品ロス対策等への関心を高め、削減取組を一層強化するとともに、実践行動を促すことを目的とします。

（対象取組）

- 2 食品ロス削減に寄与する全ての取組が対象となります。

（例）

	項目	取組内容
原材料	原材料などの有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規格外や未利用の農畜水産物を用いた商品開発</li> <li>・食品原料や端材、形崩れ品等の無駄のない利用</li> </ul>
製造・販売	余剰食品の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造工程、出荷工程における適正管理、鮮度保持</li> <li>・需要予測の高度化や適正受発注の推進</li> <li>・賞味期限、消費期限の見直し（期限の長い商品の開発等）</li> <li>・飲食店等での料理の量の調節や無駄のない食材の確保</li> <li>・小売店等での需要に見合った販売の促進（ばら売り・量り売りや予約販売等）</li> </ul>
流通・保管	配送・物流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調達距離（フードマイレージ）の短縮化、地産地消の推進</li> <li>・鮮度維持技術の活用や輸送システムの工夫・効率化による食品ロス削減</li> </ul>
消費	消費と有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用品の有効活用（福祉施設等への寄付等）</li> <li>・災害備蓄品の二次活用</li> </ul>
	啓発・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭における食品・食材を無駄にしない方法の啓発</li> <li>・外食時の食べ切りや持ち帰り等の普及啓発</li> <li>・消費期限、賞味期限表示に係る理解促進</li> <li>・学校や地域と連携した消費者教育、食育の実践</li> </ul>
その他	循環型社会の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードチェーンの各段階における商慣習見直しによる食品ロスの削減</li> <li>・期限切れ食品の活用、循環利用（肥料・飼料化）</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記以外の食品ロス削減に寄与する取組</li> </ul>

(対象者)

- 3 次の項目を全て満たす個人、事業者、団体が対象となります。
- (1) 令和元年度において、県内で食品ロス削減に寄与する取組を実施したもの。
  - (2) 次のいずれかに該当する個人、事業者、団体。
    - ・県内に住所もしくは勤務先を有する個人
    - ・県内に本社または事業所（店舗や工場、営業所等）のある事業者
    - ・県内に事務所または活動の本拠地を置く団体
- ※自薦・他薦は問いません。また、連名での応募も可能です。

(募集方法および締切)

- 4 応募は応募書（様式）に必要事項を記入し、令和2年7月22日（水）（必着）までに電子メール、FAX、持参または郵送にて提出してください。

※個人情報の取り扱いについて

ご応募いただいた応募書に記載の住所、氏名、電話番号、メールアドレス等の個人を識別できる情報については、滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課において適切に管理するとともに、「食品ロス削減優良取組表彰」の実施以外の用途には使用いたしません。

(受賞者の選定方法)

- 5 受賞者は県が設置する審査会において選定します。なお、選考に関する経緯、経過につきましては公表いたしません。

(評価基準)

- 6 以下の評価基準により審査を行い、受賞者を決定します。

評価項目	具体的な評価事項
創意工夫	自らの創意工夫により取り組んでいるか
地域連携	他者と連携した取組であるか、地域に密着した取組であるか
継続性	取組の開始時期、活動年数、継続できる取組であるか
波及性・普及性	他者の参考となり、波及効果や環境意識の醸成が期待できる取組であるか
削減効果	取組を実施することによる地球温暖化防止・省エネルギー効果を把握しているか

(結果発表)

- 7 審査結果は令和2年10月頃に受賞者へ直接通知します。また、県ホームページで受賞者の概要（個人は氏名、事業者、団体は名称と所在地）および受賞の理由となった取組内容を併せて公表します。

(表彰の方法)

8 表彰状および副賞を贈呈します。

なお、表彰式は下記のシンポジウムで実施します。併せて、受賞者の取組内容を紹介する事例発表会を行いますので、表彰式への出席と共に、受賞内容に関するプレゼンテーションとトークセッションへの参加をお願いします。

名称：食品ロス削減シンポジウム

日時：令和2年11月3日（火・祝）14:00～16:00（予定）

場所：滋賀県立男女共同参画センター G-NET滋賀

（滋賀県近江八幡市鷹飼町 80-4）

内容：① 食品ロス削減に関する優良取組表彰式

② 食品ロス削減に関する有識者による講演

③ 優良取組表彰受賞者からの事例報告

④ ②・③の出演者に事業者、団体、行政等のゲストスピーカーを含めたトークセッション

※表彰式に出席される方1名分の会場までの旅費は県が負担します。

(その他)

9 受賞者の概要（個人は氏名、事業者、団体は名称と所在地）および受賞の理由となった取組内容は、県ホームページで広く公表するとともに、県が主催するシンポジウム等で公開、普及します。また、受賞者には広報、PR活動等への御協力をお願いします。

なお、審査結果発表後に重大な法令違反等が明らかになった場合は表彰を取り消す場合があります。

(提出・問合せ先)

10 滋賀県 琵琶湖環境部 循環社会推進課 担当 澤井

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号

TEL：077-528-3477 FAX：077-528-4845

E-mail：df00@pref.shiga.lg.jp